

時代は中央

鶴岡中央高等学校
PTA広報部発行
2010.12.22 第36号



2010校内球技大会 成績一覧

		1位	2位	3位	4位			1位	2位	3位	4位
バスケットボール	男子	3-4	2-2	2-3	3-3	ソフトボール		3-7・8	3-1	2-3	2-4
	女子	3-8	3-7A	2-8A	1-6B	卓球		3-8A	2-6	3-5A	2-5
バレーボール	男子	3-5・6	1-2	3-3	1-4・8	ソフトテニス		2-5	3-7A	2-6	2-7
	女子	3-6	1-6	2-5	3-1	混合リレー	普通科	2-2	3-2	2-4	2-3
サッカー	男子	2-1	3-2	3-3	3-4		総合学科	2-7	3-6	1-5	3-8
	女子	1-5	3-6	3-4	2-8	総合	3-6	3-2・3-8		3-4	
バトミントン		3-2	3-3	1-7	3-5	応援賞		3-6			

球技大会

二年八組 伊藤 奈瑠美



体育委員長の石井大土君の元、体育委員会に加わり、球技大会を盛り上げることが出来ました。各競技のクラスのチーム一つ一つが一団となり、勝つ為に必死にスポーツをやっている姿を見ることが出来ました。その勝つ為に応援をしてくれたのがクラスの皆だと思えます。点が入った時の歓声や、手作り看板などの応援グッズから、勝つてほしいという気持ちから、勝つてきました。球技大会では、するのも見るのも楽しむことができ、団結してチームワークを深めることが出来るのも、魅力の一つだと思いました。

今回の球技大会を見て、委員会の仕事と自分がやるべき事を教わる事が出来ました。来年も、各競技真剣に取り組めるような環境を作り、皆さんに楽しんでもらいたいです。

修学旅行 第二年次 あれこれ



第56回山形県高等学校生徒 商業研究発表大会

平成22年10月29日(金)
(鶴岡共同の家こびあホール)

- ・最優秀
山形県立米沢商業高等学校
「さらなる地域活性化のために」
- ・優秀賞
山形県立北村山高等学校
「千秋桜と共に歩む豊かなコミュニティづくり」～スイカどらやき販売編～
- ・優良賞
山形県立南陽高等学校
山形市立商業高等学校
山形県立左沢高等学校
山形県立新庄南高等学校
山形県立鶴岡中央高等学校
山形県立酒田商業高等学校

県商業科生徒研究 発表大会を終えて

三年八組 門脇柚佳

「電子商取引の現状と今後の発展」快
適なインターネットライフとは」をテ
マとして臨んだ今回の研究発表大会は、
大変勉強となり、とても良い機会だつた
と思います。

ネットショッピングや通販をはじめとす
る電子商取引の利用者を増やすためには
消費者側の不安要素を減らす必要がある
そのためには「セキュリティの精度向上・
法制度の改正」に加え、業者選択や個人
情報の自己管理といった「自分で自分を
守るための行動」が重要であることを今
後も多くの方に理解して欲しいと
強く思います。

最後に、この研究が電子商取引普及の
促進につながることを願うと同時に、多
くの苦勞を共にした研究メンバーと指導
して下さった先生方に心から感謝してい
ます。

シルクガールズ プロジェクト



全国大会出場

●第4回全国高校生食育王選手権大会

平成22年11月21日
(福井県鯖江市)



「つや姫ガールズ」
三年六組 板垣 満美
八組 上野 杏
六組 真田 彩幸

●全国商業高校英語スピーチコンテスト

(スピーチの部)

平成23年1月9日
(東京都)



二年六組 斎藤 春佳

租税教育推進校等表彰制度

本校が仙台国税局長表彰を受賞いたしま
した。受賞校は次の通りです。



- ・二戸市立福岡小学校 (二戸)
- ・山形県立鶴岡中央高等
学校 (鶴岡)
- ・福島市立信夫中学校 (福島)

「税に関する高校生の作文」受賞

●鶴岡税務署長賞

「日本の環境税」

三年五組 五十嵐 翔子

●社団法人鶴岡法人会長賞

「日本と世界の税金」

三年六組 加藤 美保

●鶴岡地区関税会長賞

「私たちの税」

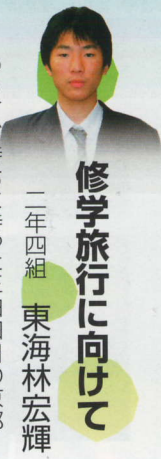
二年五組 本間 瑞樹



最後に、この機会を機に普段ではなかなか見えないお互いのいい面を発見し合っていて、仲間との絆を強めていきたいと思えます。では、最高の修学旅行を創りに行ってきます！

もうすぐ待ちに待った三泊四日の京都・大阪への修学旅行が始まります。京都は名所などが数多く並び立つ歴史あるところ、大阪は人情の街や温かみのある街というイメージがあり、とても楽しみにしています。また、修学旅行は高校生活で一度だけの行事なので思い出に残るような旅にしたいと思えます。

一番楽しみにしているのは、班別自主研修です。私達の班は清水寺に行ったり、京都市内を散策したりします。そこで、京都の歴史や文化を見聞し、京都のいいところを見つげたいです。



修学旅行に向けて

二年四組 東海林 宏輝



一年総合学科 インターンシップ



平成22年度 後期生徒会執行委員・議長団

役職	氏名	氏名
生徒会長	2-2 佐藤 拓夢	
副会長	2-3 佐藤 俊	2-5 佐藤くるみ
会計	2-4 佐藤 麻央	2-5 菅原 佑香
幹事	2-3 常田 拓哉	2-4 太田由梨亜
幹事	2-4 五十嵐大将	2-7 本間千佳子
議長	2-8 五十嵐勝博	
副議長	2-4 奥山 航平	
書記	2-6 志田 麻衣	2-7 本間 遥菜
校風委員長	2-3 佐藤 聖良	
文化委員長	2-8 小鷹 勇太	
体育委員長	2-8 伊藤奈留美	

平成22年度 後期生徒会常任委員長・副委員長

	委員長	副委員長
校風委員会	2-3 佐藤 聖良	2-1 菅原 光莉
文化委員会	2-8 小鷹 勇太	2-7 佐藤 果
体育委員会	2-8 伊藤奈留美	2-8 成田 美沙
応援委員会	2-1 五十嵐麻衣	2-4 三浦 李夏
交通安全委員会	2-8 土岐 歩佳	2-8 佐藤 未耶
広報委員会	2-6 岩出 彩夏	2-6 木村留利子
保健委員会	2-8 櫻井 愛弓	2-5 伊藤 由依
学習センター委員会	2-8 佐藤 未久	2-8 安在 縁
防災委員会	2-1 五十嵐義侑	1-4 菅原 千歩
		2-8 齋藤 美菜
		2-7 渡部なる乃

生徒会長として、中央高校を活気のある学校にしていくため、まずは現在行っているあいさつ運動を継続し、生徒のみならずにあいさつの輪を浸透させていきたいです。さまざまな決意を胸に、自分の可能性を信じ、中央高校のため、生徒のためにがんばっていく所存です。

生徒会長になり、周りを見る視野が変わってきました。そのように感じるのには、やはり中央高校の代表であるという責任がつけきたからだと感じています。自分は生徒会長という立場でどのように考え、行動しなければならぬかを常に考えていきたいです。会長だからといって何か特別の存在になり、生徒と遠くなる存在にならず、近い存在となり、生徒と同じ目線に立ちたいと考えています。



新生徒会長の抱負

新生徒会長
二年二組 佐藤 拓夢

第60回全国高P連大会 東京大会に参加して



PTA会長
小池 憲夫

日本武道館を主会場に全国から一万二〇〇〇人が集い開催された。

基調講演では、トヨタ自動車の張富士夫会長が現社会人の実情に触れ、これからの人材の要件について提言。その後、七分科会に分かれ事例発表や研究協議、講演会が行われた。

参加した第一分科会では、学校からの情報やお知らせを保護者はどう受け止め、親の要望や思いをどう伝えていくか、PTAとして何ができるかについて四校から特色ある活動が紹介された。子どもたちと思いを共有し、共感し合い、そして共生していく絆を深めていきたいものと感じた。

大会宣言では「子どもたちが自律的に社会の中で生き抜き、さまざまな関わりの中で内在する才能を開花させていくことが我々保護者の願いである。今、子どもたちに求められるものは『生きる力』、『柔軟性』、それを支える『人間力』である。そしてこれらは、家庭・学校・地域が連携する中で育まれるものである。」という言葉が印象に残る。

当校は、子どもたちが育つ「場」や「機会」を模索し提供しており、より多くの保護者の参画をお願いしたい。

鶴岡中央高等学校PTA研修会

開催日 9月25日(土)

場所 鶴岡中央高校多目的1教室

講演

- ・ 演題 「高校生のキャリア形成を考える
「家庭でできる支援とは」
- ・ 講師 東北公益文科大学教授
國眼 眞理子氏



田川地区高等学校 PTA連合会研修会

開催日 11月13日(土)

会場 東北公益文科大学鶴岡キャンパス
大学院ホール (鶴岡市馬場町)

講演

- ・ 演題 「きつめんでござ候」
- ・ 講師 有限会社木村屋
社長 吉野 隆 一氏

総合大学2010 in 鶴岡中央 10月13日(水)



2010年研修会総括

研修部部長 関 徹

九月二十五日(土)、平成二十二年PTA研修会として、東北公益文科大学教授の國眼眞理子先生をお招きして、「高校生のキャリア形成を考える」家庭でできる支援とは」と題した講演会を行いました。

先生は、「いまどきの若者の考え方・育て方」を始めとした多数の著書も著されるなど、この分野の第一人者として、豊富なデータに基づき、子どもと保護者の心情に即した貴重なお話をして下さいました。

参加者の皆さんから頂いたアンケートでも、「実際に子どもが進路に迷い、わからなくて困っているのが非常に参考になった」「ただ勉強を頑張っている状況でしたが、今日の講演を聴き、社会・地域に出ていろんな経験をさせることが必要と感じました」「とてもためになるお話を聞きました。もっと子どもと話をし、親としてもいろいろな情報を子どもに提供していきたいと思えます」など、沢山の声寄せられました。

全体として七割の方が「良い」という評価でした。

頂いたご意見は、今後の活動に活かされるよう、研修部ですっきり総括していきたいと思えます。

ご多忙の中、ご参加下さった皆さまに感謝申し上げます。

創立記念式典

9月3日(金)



鎌田 里香 (ソプラノ)

鶴岡市出身。山形県立鶴岡西高等学校卒業。東京純心女子短期大学音楽科声楽卒業。同専攻科修了。現在、カワイ音楽教室講師。鶴岡市会議員(音楽)。全日本リトミック音楽教育研究会山形支部会員。

佐賀井伸子 (ピアノ)

鶴岡市出身。ピアノ・音楽教室主宰。全日本リトミック音楽教育研究会山形支部会員。

プログラム

ソプラノ独唱

・ 小さな空

・ やさしい木陰で

・ 恋とはどんなものかしら

・ 歌劇「フィガロの結婚」より

・ よかった

・ リベルタンゴ

・ ピアノ連弾

・ ピアノ

武満 徹

モーツァルト

川口耕平

ピアノ

